

Koyo Corporation of U. S. A. (Sales Division) — 光洋アメリカ (販売部門), KCUS —

1. 会社概要

- 社 名** Koyo Corporation of U. S. A.
(Sales Division)
- 所 在 地** アメリカ合衆国 オハイオ州
ウエストレイク市 (クリーブランド近郊)
- 従 業 員** 159 名 (2006 年 12 月現在 デトロイト事務所含む)
- 歴 史**
- 1958 年 ワシントン州シアトルに International Ball and Roller Bearing Company として設立
- 1960 年 社名を American Koyo Corporation (AKC) に変更
- 1964 年 オハイオ州クリーブランドに事務所移転
- 1973 年 本社をオハイオ州ウエストレイク市 (クリーブランド近郊) に移転
サウスカロライナ州オレンジバーグに American Koyo Bearing Manufacturing Corp. (AKBMC) を建設
- 1981 年 AKC と AKBMC が合併して社名を Koyo Corporation of U. S. A. (KCU) に変更
- 1991 年 ミシガン州プリモスに北米テクニカルセンター (ATEC) を設立
- 1994 年 サウスカロライナ州ブライスウッドに軸受第 2 工場を建設
- 2001 年 愛知製鋼米国現地法人と合併で Kentucky Advanced Forge, LLC (KAF) を設立

2. 地域の紹介

2.1 はじめに

クリーブランドはアメリカ北東部のオハイオ州にある都市で、ニューヨークとシカゴのちょうど中間に位置しています。州の東側はペンシルヴァニア州、西はインディアナ州、南はケンタッキー州とウェスト・ヴァージニア州、そして北は五大湖のひとつエリー湖に面し、その

湖をはさんだ向かい側はカナダです。クリーブランドはこのエリー湖の南岸に位置します。

2000 年の国勢調査によると、クリーブランド市の人口が 478 403 人で、アメリカ国内で 33 番目、オハイオ州内で 2 番目に大きな都市です。また、大クリーブランド都市圏の人口は、2 945 831 人で、アメリカ国内で 14 番目です。



クリーブランドのダウンタウン

2.2 産業

五大湖のうち一番東にあるオンタリオ湖とエリー湖はナイアガラの滝で隔てられていましたが、19 世紀初頭に 2 つの湖の間を結ぶ運河が開通し、大西洋からクリーブランドまでの水路が確保されました。豊富な水と水上交通の便を生かして 19 世紀後半から 60 年代にかけて、クリーブランドは石炭、鉄鋼、および自動車産業を中心とした重工業で非常に栄えました。その後、これら基幹産業の衰退とともにクリーブランドも衰退の一途をたどり、米国内でも斜陽の街として有名になってしまいました。しかしながら、80 年代から産業構造転換策を図り、今では化学工業 (ポリマの研究分野では世界最大規模)、バイオ関連産業、航空機産業 (NASA の研究所がある)、医療産業 (全米 2 位の医療研究都市) などの現代アメリカを牽引する基幹産業の中心地として再活性化が進んでいます。

2.3 気候

クリーブランドは北海道とほぼ同緯度に位置し、夏の平均最高気温は 28 度（7 月）で、時には 30 度を越えることもあります。湿度が低いので気温が高くても比較的過ごしやすいといえます。日中はともかく朝夕は 10 度台前半まで気温が下がることもしばしばです。アメリカでは 4 月の第 1 日曜日から 10 月最終日曜日まではサマータイム（Daylight Saving Time）になるので、夏の間は昼間の時間が長くなります。6～8 月には夜の 8 時頃によく黄昏時を迎えることになり、たとえば、ゴルフを午後 4 時にスタートしても 1 ラウンド十分にプレー出来ます。

一方、冬の寒さは非常に厳しく、平均最低気温はマイナス 7 度で、最低気温がマイナス 20 度以下、最高気温が氷点下になることもしばしばあります。日照時間も短く、12～1 月は朝 8 時過ぎによく明るくなり、夕方 4 時過ぎには暗くなる日が続きます。マイナス 20 度以下の寒さというのは、自動車のウォッシュ液がウィンドウ上ですぐに凍りつくぐらいの寒さですが、室内はどこでも暖房と防寒がしっかりしているので実際にはそれほど寒さに身をさらすことはありません。雪もよく降りますが、あまり多量に積もることはありません。また、雪が降れば除雪車・融雪車が出て、道路の雪をすぐに取り除いてしまうので、タイヤのチェーンも必要ありません。

2.4 スポーツ

クリーブランドには、MLB のインディアンス、NFL のブラウンズ、NBA のキャバリエーズと 3 つのプロスポーツチームがあります。その中でもインディアンスは、映画「メジャーリーグ」で有名です。映画製作者は、有名な弱体チームの例としてインディアンスを選んだそうです。なぜなら、実際のインディアンスが映画の前提条件にぴったり合っていたからです。しかしながら、映画の封切りから 5 年以内に、チームは新しい球場（Jacobs Field）を持ち、1995 年から 1999 年の間に 5 回地区優勝をし、その内 2 回はリーグ優勝という、黄金期に入りました。さらに 2001 年には再び地区優勝を達成しました。



インディアンスのホーム球場
「ジェイコブス・フィールド」

2.5 クリーブランドオーケストラ

クリーブランドは、世界的に最高のオーケストラのひとつと評される「クリーブランドオーケストラ」の本拠地です。また、しばしばアメリカで最高のオーケストラとも称されます。

夏の間は、Blossom Music Center で、冬の間は、Severance Hall で演奏が行われます。夏の野外コンサートは、庶民的で誰もが楽しめることで人気があります。野外コンサートの芝生席では、観客が各自持参したサンドイッチや飲み物でピクニックを楽しめます。



Blossom Music Center でのクリーブランド
オーケストラによる野外コンサート

3. 会社の紹介

KCUS は、アメリカにおける軸受販売の拠点です。クリーブランド事務所は、オハイオ州ウエストレイク市に所在し、エリー湖南岸から南に約 1.6km、クリーブランドのダウンタウンまで車で約 15 分、ホプキンス国際空港まで約 10km、車で約 15 分南東にあります。

2003 年 10 月、KCUS は Koyo Training Vehicle (KTV) を導入し、年間を通して全米各地で技術セミナ

および Koyo 製品のプロモーションを行っています。

KCUS は、これまで通り米系、日系自動車メーカー各社の主要軸受サプライヤーであり続けます。また、産業機械業界の顧客への主要軸受サプライヤーでもあり、さらに産業機械・自動車の各補修市場への主要な軸受サプライヤーでもあります。

KCUS は、JTEKT の米国市場における軸受販売・営業企画・供給の拠点として、国内 3 箇所の倉庫から全米の顧客をサポートしています。また、現在テネシー州ワシントン郡に軸受第 3 工場を建設中で、2008 年には顧客への製品供給開始の予定です。これにより軸受現地生産能力が強化され、これまで以上に顧客のニーズに応えていきます。



KCUS (クリーブランド) 事務所

(KCUS Hitoshi Iwamoto and Dale M. Neumann)